



## 呉中央フェリー岸壁旅客乗降用固定施設の整備について ～誰もが乗降しやすい施設の設置～

呉市の海の玄関口である、呉中央栈橋ターミナル内の広島・呉～松山を結ぶ旅客フェリーが離発着する呉中央フェリー岸壁において、令和3年度より事業着手しております旅客乗降用固定施設（バリアフリータラップ）の現地据付が、令和7年2月6日に完了しました。

これにより、岸壁から船内に段差なくスムーズに移動することができるバリアフリータラップを整備することで、高齢者や障害者だけでなく、観光客等すべての乗客が安全で快適に利用することができ、広域的利用の発展及び促進につながることが見込まれます。

なお、3月31日までの間は、航路事業者による試運転や調整を行うため、令和7年4月1日から本格運用を開始します。

- |        |   |
|--------|---|
| 1 名称   | 旅客乗降用固定施設                                   |
| 2 設置場所 | 呉市宝町地先 呉中央栈橋ターミナル                           |
| 3 事業期間 | 【設計】 令和3年9月～令和4年9月<br>【工事】 令和5年2月～令和7年3月    |
| 4 事業費  | 【設計】 約16,000千円<br>【工事】 約170,000千円（令和7年2月現在） |
| 5 運行会社 | 瀬戸内海汽船（株）、石崎汽船（株）                           |
| 6 使用回数 | 19回／日（6,935回／年）                             |